市報 とおかまち

(昭和32年6月5日第3種郵便物認可)　定価一部 5円　発行 毎月 15日　発行所 十日町市役所

昭和44年
6月号

今月の納税

国民健康保険料（第1期）

市　民　税（第2期）

人口	
男	23,807
女	25,952
計	49,759
世帯数	10,397

第二回臨時市議会

議長に島田直治氏

副議長に山田正邦氏

第二回臨時市議会は、去月十九日開かれ、正副議長の改選が行なわれた結果、議長に島田直治氏(五〇)=市内川治中町、織物製造業=、副議長は、山田正邦氏(六〇)=市内山際、農業=が選任されました。同日の議会で市税条例、国保条例、都市計画条例の一部改正条例制定は、いずれも総務財政委員会に付託されたほか三月の定例議会で同委員会に付託されていた議員及び特別職の、報酬改定は、原案可決されました。

また監査委員に近藤耕四郎氏が再任されました。議会の関係委員はつぎのとおりです。

議長　島田　直治

副議長　山田　正邦

総務財政委員

委員長　越村　勝治

副委員長　福崎　正平

島田　直治

山田　正邦

石坂　正隆

植木正太郎

島田　勝宣

文教厚生委員

委員長　山田　桂

副委員長　久保田静一

矢口　重雄

金沢太郎吉

樋熊　清一

金子　幸造

大島　昭三

建設委員

委員長　玉田　慶松

副委員長　中町　忠雄

樋口敢太郎

佐藤　利雄

涌井　経和

庭野　六郎

須藤　誠也

経済委員

委員長　池田　広吉

副委員長　庭野　金作

丸山　尚敬

阿部　周作

柳　宗平

庭野　吉郎

高橋　桂作

都市計画審議会委員（五人）

島田　直治

庭野　金作

植木正太郎

樋口敢太郎

玉田　慶松

十日町市川西町伝染病組合議会議員（五人）

阿部　周作

樋熊　清一

庭野　吉郎

金沢太郎吉

高橋　桂作

消防委員（七人）

丸山　尚敬

庭野　大郎

佐藤　利雄

須藤　誠也

山田　桂

涌井　経和

高橋　桂作

監査委員

議員　福崎　正平

学識経験　近藤耕四郎

島田直治氏

山田正邦氏

諸車交通止め

市内魚之田川地内、国道二五二号線が復旧工事のため、六月二十七日までの十日間、諸車交通止めを行ないます。う回路はありますが、小型車のみです。

来月中旬に施設めぐり

目で見る市政

市では、はじめての施設めぐりを七月十日から実施します。今回の見学対象は、市内各地区婦人会役員で、施設や事業の現況をバスでご案内し、税金のゆくえや、市政についてのご理解を深めていただこうというものです。日程ならびに見学する主な施設はつぎのとおりです。

【日程】

▽七月十日、十一日＝十日町地区婦人会

▽七月十四日＝川治、六箇地区婦人会

▽七月十五日＝中条地区婦人会

▽七月十六日＝下条地区婦人会

▽七月十七日＝吉田地区婦人会

▽七月十八日＝水沢地区婦人会

【見学する施設】

勤労青少年ホーム、農業構造改善事業（吉田小泉圃場整備、水沢細尾ホップ園）、衛生センター、八箇トンネル、川治開中学校寄宿舎、市役所。

30日から移動市役所

住民から市政への声を聞くつどいとして、市ではつぎにより移動市役所を開催します。

日程

六月三十日～七月五日まで

いずれも午後二時から

実施地区（カッコ内は会場）

六月三十日　下条地区（出張所）

七月一日　中条地区（飛渡第一小学校）

七月三日　六箇地区（六箇小学校）

七月四日　水沢地区（出張所）

七月七日　吉田地区（出張所）

出席者

市側＝市長、助役、収入役、各課長、各地区民。

ひきにげ交通事故は一一〇番へ

ナンバーを覚えるコツ

ひきにげ（あてにげ）事故の検挙には、皆さんの協力が大きな力となっています。

もし、ひきにげ事故を目撃されたら、つぎの順序ですぐ通報してください。

1、車の型

トラックか、乗用車か、ライトバンか。

2、車の色

単に青色ということではなく「ピース（煙草）の箱の色と同じ濃い藍色」のように比較される色で、できるだけ正確に。

3、ナンバー

①全部覚えていただくのに越したことはありませんが、まず四つの数字のうち最初の二つを覚えてください。そうすれば、何十万台という車を数百台に限定することができます。

②次に新潟ナンバーかどうかを見てください。たとえば、赤い乗用車でナンバーが「新ち あ一二－三四」という車なら「赤い乗用車で新潟ナンバー最初の番号は一二です。」と通報してくだされば、十分犯人の車を特定することができます。

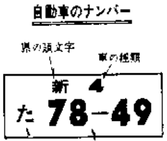
③また、ダンプカーの背番号（土砂等運搬大型自動車の表示番号）についても、ナンバーと同じ要領で通報してください。

④事故を目撃された方は、被害者の救護等のため、せっかく覚えたナンバーを忘れたり、覚え違いをする例がたまにありますので、できるだけ、ナンバーはすぐメモしてください。

4、積荷の状態等

積荷はどうだったか、乗っていた人はどうだったかも注意してください。

自動車のナンバー



（十日町警察署）

「青年の船」団員に

阿部さん内定

中堅青年の育成をはかるため東南アジアを視察する総理府主催の「青年の船」に県下から五人が内定していますが、十日町市から市内本町四、阿部啓一さん(三〇)がその一人として内定しました。阿部さんは、家業の青果物商に従事するかたわら、市の青年学級のリーダーとして現在同自治会会長で、明るく好青年でスポーツマンでもあります。

事業所統計調査にご協力を

三年ごとに実施される、事業所統計調査が、七月一日現在で実施されます。

この調査は、国勢調査とならぶ国のもっとも基本的な統計調査で、全国すべての事業所、たとえば、自営の大工、左官、屋根屋、工場、商店をはじめ神社寺院等あらゆる事業所をもれなく調べ、事業所の地域的分布や産業別、組織別、従業者規模別など事業所の状態を明らかにし地方交付税の算定、地域開発計画、都市計画、国民所得、県民所得計算など、行政や経済施策の基礎資料とするもので、当市においては、約八十人の調査員の方々が、下旬から調査票記入の依頼にお伺いいたしますのでご協力をお願いいたします。

市長が庭野日敬氏に

紺綬褒章を伝達

十日町市菅沼出身、立正佼成会々長、庭野日敬氏は、このほど市役所婦教基金として、百万円を寄付され、去る五月政府から紺綬褒章を授与されましたが、この褒章伝達が去る七日東京で村山市長によって行なわれました。

働く婦人のための医学展

二十八日公民館で

市保健衛生課、教育委員会、公民館共催の、農家の主婦と、出機に従事している婦人のための医学展がつぎにより開かれます。

医学展は、成人病、農夫症、出機症を中心としたもので、当日は、身長、体重、視力、血圧などをはかったり、健康と栄養の相談に応じますので、おゝぜいのおいでをおまちしています。

と　き　六月二十八日（土）午前九時から午後三時

ところ　十日町公民館

駅前時計塔などを寄付

十日町ライオンズクラブ

去る一日市民体育館で行なわれた、十日町ライオンズクラブの認証式で同クラブからつぎのとおり寄付がありましたので、お知らせします。

寄付品名	贈呈先
駅前時計塔一基	十日町市長
休息用ベンチ五台	老人ホーム
キャンプ用テント一張	青少年ホーム
オーバーヘッドプロジェクター	十日町公民館
交通安全傘（二百本）	市内小中学校

寄付

市内新座大久保吾一さんは、このほど、亡父の香典返しとして二十万円を、社会福祉事務所に寄付されました。

市内本町二、中林三郎さんは亡父の香典返しとして、市老人クラブ連合会事業資金にと、三万円を市社会福祉事務所に寄付されました。

交通遺児世帯に貸付金

十万円まで無利子

交通事故の激増に伴ない、本年度から交通遺児等更生資金貸付制度がつくられました。交通事故が原因で、保護者が死亡、または重傷などを対象に、つぎのとおり厚生資金が貸付けられます。該当者の申し込み、その他くわしいことは、市社会福祉事務所にお問い合わせください。

1、貸付対象者

資金の貸付対象になる世帯は次の各号の一に該当するもので、現に十八才未満の児童がいるものとする。

①交通事故が原因で保護者を失ったもの

②交通事故が原因で、保護者が重傷したことにより、生活に支障をきたすおそれのあるもの

2、貸付条件

①貸付額　十万円を限度とする

②貸付期間　おおむね六ヵ月とする。

③利　息　貸付金は無利子とする。担保はなし。

償還方法その他くわしいことは、市社会福祉事務所へお問い合わせください。

岡村さんが一位（一般）

市民魚釣大会

一般の部　六月八日

①岡村一彦（本町七）一㌔②矢口鉄治（本町東一）七百六十㌘③高橋和行（関光）五百五十㌘③村山広作（稲荷町三）五百五十㌘⑤山田力三（本町五）三百二十㌘⑤中条直吉（本町一西）三百二十㌘⑦阿部久男（江道）三百㌘⑧根津一（稲荷町三）二百㌘

子供の部　六月八日

①高橋昭二（十日町小六年）三百十㌘②三田　浩（新座小六年）二百八十㌘③福原賢晃（新座小六年）二百六十㌘④関谷信大（十日町小六年）二百三十㌘⑤小西正彦（新座小六年）二百二十㌘⑥柳健一（新座小六年）百八十㌘⑦西方浩一（十日町小三年）百七十㌘⑧庭野富田（新座小六年）百七十㌘⑨高橋明彦（新座小六年）百六十㌘⑩庭野文夫（十日町小六年）百六十㌘

東北電力が防犯灯を寄贈

東北電力では、このほど明るい町づくりのため、防犯灯九灯を十日町市に寄贈し、つぎの地域に設置しました。

本町六丁目一、三、四、四日町新田第三、高山第二、千代田町、水沢、北原。

おしらせ

十日町市職員募集

1、募集区分

【一】職種及び募集人員

（イ）一般事務職員（調査対外折衝等で、女子をあてるにふさわしくない事務の補助）

大学卒　若干名　高校卒　若干名

（ロ）消防士　二名

（ハ）保育所関係

①保母若干名　②給食調理員一名　③用務員一名

【二】応募資格

（イ）一般事務職員

昭和二十年四月二日以降に生まれた者で、学校教育法による大学または高等学校卒業者（昭和四十五年三月卒業見込みの者を含む）

（ロ）消防士

①学校教育法による高等学校卒業者または、同等程度の学力を有する者で、十八歳以上二十五才未満の者

②身長一・五八㍍、胸囲身長の二分の一以上、体重五十㌔以上、視力〇・六以上で色盲でない者

（ハ）保母

保母資格を有する者で三十五才未満の者

（ニ）給食調理員

年齢三十五才未満の女子（学歴は問いません）

（ホ）用務員

年令四十五才未満の男子（学歴は問いません）

2、試験方法

【一】第一次試験　昭和四十四年七月二十日（日）

筆記試験（国語、数学、社会、作文）

【二】第二次試験昭和四十四年七月下旬第一次試験合格者に対し口述試験並びに身体検査を行ないます。

3、申込方法

受験申込書（市長公室にあります）、成績証明書などを添えて、市長公室または十日町職業安定所へお申し込みください。

4、受付期間

昭和四十四年六月二十日から同年七月五日まで

なお採用期間は、一般事務職員昭和四十五年四月

消防職員　昭和四十四年八月

保育所関係　昭和四十四年九月（給食調理員、用務員は川治保育所勤務となります）

料理教室

と　き　六月二十一日（土）午後一時

「果実酒の作り方」

十日町婦人学級の開級式

と　き　六月二十六日（木）午後一時三十分から

警報器の設置を計画

地すべり危険地域を検討

地すべり危険箇所の現状把握のため、市では去月十五、十六日、土木事務所、魚沼林業事務所など、関係機関と合同で慶地など、市内の地すべり防止法適用指定地域、二十一ヵ所千八十三㌶にわたる危険箇所を点検調査しました。この調査により①地すべり指定地域の台帳整備②学校、人家の危険防止のための警報器の設置③異状を認め、あるいは災害が発生した場合における、地元と市の連絡体制の確立④学校関係の特別調査の実施など、当面の必要措置を決め、防災体制の強化につとめることになりました。このほか去月三十日にも引続き、第二次調査として、学校施設特別調査を実施した結果、第一次調査による危険地域に含まれている、五ヵ校のほか、真田、名ヵ山小学校の二ヵ校を追加調査した一方人家のある地域として、鉢と名ヵ山も追加調査しました。

なお今回の調査で地すべり危険箇所に対して警報器の設置を現在市長公室で検討し計画準備をすすめています。

【写真は慶地地内の調査状況】

もれなく受診しましょう

市では、昭和四十四年度結核健康診断（胸部レントゲン撮影）及びツベルクリン反応検査を別表により実施いたしますので該当者はもれなく受診してください。

◎胸部レントゲン撮影該当者

市内に在住する十五才以上（中学卒業）の者全員（ただし各事業所で実施するものは除く）

※胸部レントゲン撮影を受ける方は、ボタン、ホックその他装飾品の無い下着なら着用のまま胸部レントゲン撮影を受けることができます。

◎ツベルクリン反応該当者

市内に在住する三十才未満の者全員（ただし、各事業所で実施する者は除く。

◎ＢＣＧ接種該当者

ツベルクリン反応検査の結果疑陽性、陰性の者。

間接撮影日程表

（水沢地区・川治地区・中条地区・十日町地区）

町名	間接撮影 月日	間接撮影 時間	実施場所	備考
水沢中学校生徒	6月26日（木）	午前9.30～	水沢中学校	結核予防協会レントゲン車
伊達1.2.3.4 土市1.2.3.4		午后1.30～3.00	水沢出張所	
水沢小学校生徒		午前9.30～	水沢小学校	
太田島1.2.3 新宮1.2　細尾 天池，池之尻，南雲	6月27日（金）	午后1.30～3.00	水沢出張所	
山本1.2.3.4.5 千歳町1～3　寿町1.2.3.4河内町、川治下町1.2.3	6月28日（土）	午前9.30～11.00	川治小学校	
中町、内後、谷内丑、上町、城之古1.2、北新田・関根1.2、浅之平、		午后1.30～300		
中条　市之沢	7月1日（火）	午前10.00～10.30	市之沢作業所	保健所可搬式
池谷　入山		午后1.30～2.00	池谷分校	
池谷分校生徒		〃　2.00		
三ツ山　高場	7月2日（水）	午前10.00～10.30	三ツ山分校	
三ツ山分校生徒		〃　10.30～		
軽沢　美女木		午后1.30～2.00	軽沢分校	
軽沢分校生徒		〃　2.00		
（十日町地区、中条、新座地区、吉田川治六箇地区）				
赤倉	7月3日（木）	午前10.00～10.30	赤倉分校	十日町保健所可搬式
赤倉分校生徒		〃　10.30～		
大池、菅沼、		午后1.30～2.00	大池小学校	
大池小学校生徒		〃　2.00～		
新座小学校生徒	7月4日（金）	午前10.00～	新座小学校	
新座1.2.3.4 本町7—1　7—2		午后1.30～3.00		
鐙島小学校生徒	7月22日（火）	午后2.00～	鐙島小学校	
高島		午前10.00～11.00	高島作業所	
針　中手		午前9.30～10.30	真田小学校	
真田小学校生徒	7月23日（水）	〃　10.30～		
名ケ山小学校生徒		午后2.00～	名ケ山小学校	
名ケ山　中手		〃　2.30～3.30		
笹之沢、落之水、池之平、孕石、長里、樽木、稲子平	7月24日（木）	午前9.30～10.30	八箇小学校	
八箇小学校生徒		〃　10.30～		
二ツ屋　船坂		午后1.30～2.00	二ツ屋公民館	
中条中学校生徒	7月25日（金）	午前9.30～	中条中学校	
太子堂、塚田，八幡、上原、上町、旭町		午后1.30～3.00		

水道事業のおしらせ

今回は、昭和四十三年度下半期の業務状況と昭和四十四年度の水道事業予算の概要についてお知らせします。

本年度下半期におきましては、引き続き増大しつつある水道の需要に円滑な給水をはかるため、第二期拡張工事の推進に努めました。

第三水源地の電気設備と第二配水池より配水管五千七百四十一㍍の布設を完工し、給水不足の解消とともに建設資金の一部を料金収入として回収がはかられ企業運営に万全を期しました。

これにより、実質需要戸数は期末現在で五千二百七十二戸となっております。一日平均配水量は七千八百八十八立方㍍を記録しますます上昇を示しています。有収水量は、前年同期に比べ十一・六%増の八十六万六千立方㍍となり給水収益二百七十七万九千円の増加となりました。また、事業費用につきましては極力節減に努めた結果、下半期決算では三百五十一万二千円の純利益をあげることができました。

つぎに四十四年度の重点的事業につきましては、継続事業である第二期拡張事業（最終年度）でその事業費一億二千四百六十四万六千円です。

このおもなものは、第四水源井の確保と、第三配水池容量九百立方㍍一基の建設及び送配水管約一万㍍の布設工事、ポンプ設備、電気設備、計装設備（前年度繰越）工事等を予定しています。

今後、さらに本市産業の拡大と市民生活の向上による使用量の増大が予想されますので、この拡張事業の増強に一層の努力をいたします。

43年度水道事業資金収支表

（昭和43年10月1日より昭和44年3月31日まで）

科目	金額	科目	金額
受入資金	円	支払資金	円
(1)事業収益	30,425,404	(1)事業費用	21,005,601
(2)企業債	37,000,000	(2)前年度未払金	0
(3)一時借入金	0	(3)建設改良費	26,313,426
(4)出資金	1,323,100	(4)企業債償還金	2,446,840
(5)短期貸付金	0	(5)貯蔵品	79,770
(6)前受金	7,530	(6)長期貸付金	5,000,000
(7)前年度未収金	5,880	(7)前受金	450
(8)前期繰越金	18,583,781	(8)前払費用	2,660
		(9)一時借入金	10,000,000
		計	64,848,747
計	87,345,695	差引残高	22,496,948

企業債の状況

（昭和44年3月31日現在）

借入先	下半期前残高	借入高	償還金	下半期末残高
大蔵省資金運用部	143,826,301円	20,000,000円	1,525,762円	162,300,539円
〃（前借）	10,000,000	0	10,000,000	0
公営企業金融公庫	39,538,461	17,000,000	923,075	55,615,386
計	193,364,762	37,000,000	12,448,837	217,915,925

43年度下半期水道事業損益計算書

（昭和43年10月1日より昭和44年3月31日まで）

費用 科目	費用 金額	収益 科目	収益 金額
1．営業費用	20,849,934円	1．営業収益	29,120,115円
2．営業外費用	6,090,370	2．営業外収益	1,332,348
3．下半期純利益	3,512,569		
計	30,452,455	計	30,452,455

43年度給水業務量の状況

（昭和43年10月1日より昭和44年3月31日まで）

区分		43年度下半期	42年度下半期	増（△）減	比率
給水戸数（戸）		(168) 5,272	(209) 4,885	(△41) 387	108.0
給水人口（人）		(795) 24,936	(1,003) 23,111	(△208) 1,825	108.0
配水量	総量（㎥）	1,435,750	1,303,178	132,572	110.2
	一日最大（㎥）	11,571	10,190	1,381	113.6
	一日平均（㎥）	7,888	7,160	728	110.2
有収水量（㎥）		866,884	776,493	90,391	111.6
有収率（%）		60.4	59.6	0.8	101.3

43年度水道事業貸借対照表

（昭和44年3月31日現在）

資産 科目	資産 金額	負債及資本 科目	負債及資本 金額
1．固定資産	279,406,939円	1．固定負債	2,434,241円
2．流動資産	25,348,251	3．資本金	286,278,748
3．繰延勘定	373,000	2．流動負債	267,589
		4．剰余金	16,147,612
計	305,128,190	計	305,128,190

資本的収入及び支出

支出		収入	
第1款 資本的支出	千円 137,450	第1款 資本的収入	千円 112,444
第1項 建設改良費	132,405	第1項 企業債	110,000
第2項 企業債償還金	5,045	第2項 出資金	2,100
		第3項 工事負担金	344

収益的収入及び支出

支出		収入	
第1款 水道事業費用	千円 53,019	第1款 水道事業収益	千円 57,461
第1項 営業費用	37,362	第1項 営業収益	55,640
第2項 営業外費用	15,557	第2項 営業外収益	1,821
第3項 予備費	100		

44年度水道事業会計予算

Ｐ 業務の予定量

(1) 給水戸数	6,020戸
(2) 年間総給水量	1,862,594㎥
(3) 一日平均給水量	5,103㎥
(4) 主要な建設改良事業	
第2期拡張工事事業費	124,649千円

大井田城（中条）③

鎌倉攻めに戦効

さながら内谷の要害

魚沼中条駅の東方に、いただきに大松のしげる、ひときわ高い峰がそびえています。標高三百二十㍍、三角形状のこの山が、通称中条の城山とよばれる大井田城跡です。

今から七百余年のむかし、上州（群馬県）の豪族、新田氏の一族がこの地方に土着し新しい支配者になりました。羽川、鳥山、田中、里見など一族の中心になったのが大井田氏といわれています。

大井田氏というのは、新田の支族、里見義俊の孫、大島義継が、上野国（群馬県）新田郡大島郷からこの地へうつって、大井田姓をとなえるようになりました。

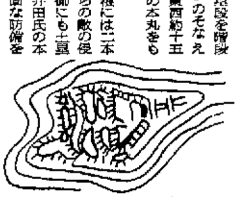
大井田城の城主大井田経隆ら多くの新田一族は、元弘三年（一三三三年）の新田義貞挙兵のときは大挙してこれに従い、鎌倉攻めに加わって戦功をあげ、延元元年（一三三六）湊川の合戦にさきだつ越中和田山城で足利直義の大軍を迎え撃って、越後勢の武名をたかめたのは大井田氏ら妻有の一族です。

大井田氏の本拠、大井田城は、頂上をなかとして西へひろがりながら、なだらかに傾斜する高地の地形にしたがって、大小八つの段段を階段状につづいて大手につたえとし、頂上には、東西約十五㍍、南北二十四㍍の本丸をもうけています。

本丸の東方の尾根には二本の深い空堀で後からの敵の侵入をさえぎり、北側にも土塁をきずくなど、大井田氏の本城にふさわしい堅固な防備をかためています。

この城の特色は、これ一つが孤立しているのではなく、こゝを中心に左右と後方に、新保城、峰の毛城、陣ヶ峯城、大峯城、花水城、黒山平城、魚田川城、紫倉城などをめぐらし、山麓の段丘端には塩崎城、高梨城、桜町城、割城、廿日城などの大井田十八城とよばれる多くの支城を要所に配置し、これらと緊密な連絡をとりながらその機能を発揮する、いわゆる散在式連城の主城であり、南北朝時代元弘の戦いに南朝の大軍をなやました河内谷の稲十八城にも劣らない要害ぶりだといわれています。

いたゞきに登ると、眼下をゆるやかに蛇行して流れる信濃川をはさんで、対岸の節黒城や、伊勢平治城、千手城をのぞみ、遠く妻有町の赤沢城や今井城までいっぽうのうちに見渡すことができるすばらしい眺めをもっています。



大井田城

王事をしのぶ松風の音

本丸跡には、新田氏の一族で南朝のためにつくした大井田経隆、氏経父子をはじめ、羽川刑部少輔、中条経朝らの忠魂碑が建っており、かたわらの大井田氏の手植えと伝えられる老松の梢をわたる松風の音が、王事につくした一族の勲をさゝやくかのようにむかしをしのばせています。

（市商工課長　佐野良吉）